

はじ まり

創刊号



濱田屋商店の操業は1931年に長崎の地からはじまった
写真は創業の地の近くにあるグラバー邸

出典：GLOVER GARDEN URL：<https://glover-garden.jp>

2025. 02

すべてのコトには「はじまり」がある

私たちは理想的な未来を創りはじめる必要がある。

その理想が高ければ高いほど、過去に立ち戻って俯瞰してみる必要がある。

過去の人たちが辿ってきた道のりを見つめることは、現在、そして未来の私たちの社会を歩んでいくことにつながると思う。

何かにワクワクしたり、感動したり、楽しいと感じる時間は大切にかけがえないものだ。月の中にうさぎを探す、雲の形を別の何かと捉えてしまうような豊かな想像力を発揮する。

これはすべての子どもが生まれながらに持っている感性である。

この感性は、やがて大人になるにつれてだんだん薄れていき、時にそのすべてを失ってしまうこともある。常識や固定概念にしばられないからこそ、自由な発想に驚かされ、無限の可能性を感じてしまうのだと思う。

何かをはじめることからはじめたらどうだろう。

他人がはじめた「はじまり」ではなく、私の経験、知識だけではない体験のはじまり。AIなんかでは語れない自分の人生経験。その経験を深めることからはじめよう。

目次

P3

挨拶の生み出す力 佐世保工場 松本拓巳

「空間」 佐世保工場 岩永拓

P4

Mukava Lab

挨拶の生み出す力

みなさんは挨拶について深く気に留めたことがあるでしょうか。ただなんとなくしている人も少なくないでしょう。私は、挨拶には「開花させる」力があると考えています。

実際、私は過去に引きこもりで人との関わりを避け、自分は人と話すのが苦手だと思っていました。中学の三年間は全く登校せずに新たに迎えた高校生活。初めは誰とも会話したくなかったのですが、なんとなく挨拶をした時、相手からの返事がとても気持ちのいいもので、相手への興味関心が湧き上がり、当時は挨拶するだけで緊張で精一杯ながらも、素直に「もっと話したい」と感じました。そこから更に話しかけて相手のことを知ると同時に話好きという新しい自分に出会うことが出来ました。挨拶の一言をきっかけに、社交的な人間へと変化し、引きこもりから脱却することができたと思っています。

会社において挨拶はどんな力を生み出すのか

挨拶は“今日の相手を知る”ツールとして大切な役割があります。

たとえば当社に来社されるお客様にとって、当社とのその日のコミュニケーションは挨拶からはじまります。挨拶によってお客様のことをよく知り、お帰りになられるまでの間、心地の良い時間を共有することが相互の良好な関係構築につながります。挨拶は、お客様へ良い印象を持っていただけるよう当社が提供していきたい、まごころです。

一人一人の挨拶こそ、品のある明るい社内作りの一歩だと確信しています。

「空間」

私たちの暮らしはあらゆる場面において「空間」の中に存在している。それは個人・社会と規模の大小に関わらずあらゆる活動において重要なものである。特に、“自分が快適に過ごせる空間”は誰しも必要だろう。

快適な空間を作り込むことは、あらゆる時代においてひとの生活を担う重要な一部となっていた。

古代ヨーロッパでは侵攻してくる外敵から身を守るべく、石を積み固めた堅牢な壁を築き迫る脅威に備えた。

日本では反対に、畳や板張りの大きな空間を襖や障子、屏風、簾で簡単に仕切るだけに留め、端には縁側まで設けた。

これは外部との境界を曖昧にすることが、四季の移ろいを感じ隣人との交流を楽しむことに通じたためだ。

空間は四方をなにかしらで囲むだけ、構成はごくシンプルである。

されど家族で身を寄せ合えば安心が得られ、開放的な設えにすれば変化を感じる楽しさが生まれる。



『集中したい』『安らぎたい』『ワクワクしたい』『ひとりを楽しみたい』そこにはかならず空間がある。

空間の与える印象はそのすべての欲求に良くも悪くも残る。なるべくなら心地よい余韻の中に浸りたい。だからこそ、好きなものに囲まれ、好きなものを愛でる。植物や絵画もその一役を買うだろう。自分だけのための快適で特別な空間。どんな空間が思い浮かぶだろうか？

Mukava Lab (フィンランド語で心地よいという意味)

「心地よい」からはじめよう

わたしと地球にやさしいエコライフ

人と地球に優しい「Mukavaな暮らし」

次の世代にいい環境をつくる

Mukava Ranta



太陽



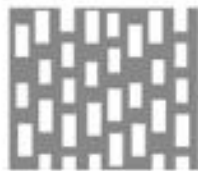
Sun

空



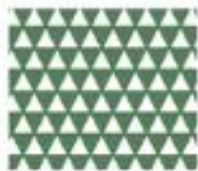
Sky

水



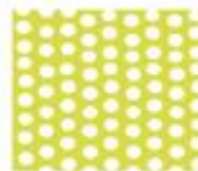
Water

森



Woods

大地



Earth

海



Sea

このロゴマークは自然の中で心地よく暮らす意味

私たちは太陽、空、海、水、大地、森の中でのMukavaな暮らしを新たな視点で研究します

小さな選択が未来を変えるかもしれない

まずは自分を心地よくするエコから

愛着を持てるデザインで、使い続けたくなるグッズ

山をきれいにする

川をきれいにする

海をきれいにする

森や川、海などの自然は100年200年単位で作られていく

100年後のありたい姿を想像するGXの取り組み「～植物のために～」

経済合理性からの脱却

「自然をエコ最良（ひいき）します」



Mukava Rantaはこちらから